

弓削商船高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)		授業科目	特別活動
科目基礎情報						
科目番号	0048		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	情報工学科		対象学年	3		
開設期	通年		週時間数	1		
教科書/教材	補助教材：高専手帳（HRノートとして用いる）					
担当教員	前田 弘文					
到達目標						
学校生活の基本的な生活集団であるクラス内での活動を通し、自己を見つめる姿勢、他者の個性を認め、互いに尊重しあう姿勢、基本的な習慣を身につけ、学校生活に適応できる社会的ルールを守る姿勢を身につけさせる。また、自らの進路について考え、自主的に目標を設定して行動することの重要性を学習する。						
ルーブリック						
		理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
基本的習慣を身につけ、学校生活に適応できること。		クラス運営にリーダーシップを持つて関わるができる。	クラス運営に協力することができる。	遅刻などルールを守れない行動が見られる。		
自己を見つめ、他者を尊重できること。		他者に配慮しつつ、自らの意見を述べるができる。	自分の意見を述べるができる。	自分の意見を主張できない。		
進路について考え、目標を設定して行動できること。		手帳を活用して、計画と行動ができる。	手帳を利用することができる。	手帳を活用せず、忘れ物が多い。		
学科の到達目標項目との関係						
教養 B1 教養 C1 教養 C2 教養 D2						
教育方法等						
概要						
授業の進め方・方法		生活指導、目標設定を実施し、定期的に確認指導を行う。毎朝SHRを実施する。				
注意点						
実務経験のある教員による授業科目						
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス	高専3年生として、この一年をどう過ごすか、目標を立てて考えることができる。		
		2週	一年間の過ごし方			
		3週	5年後の自分を描こう			
		4週	自己他己チェックしよう			
		5週	世界の文化、日本の文化を知ろう	国際化社会、情報化社会に適応するための自己を確立することができる。		
		6週	レクリエーションの計画			
		7週	レクリエーション			
		8週	前期中間試験の対策および課題と今後の計画			
	2ndQ	9週	前期中間試験の対策および課題と今後の計画			
		10週	効果的な学習法	主体的な学習態度をもつことができる。		
		11週	自己他己チェックしよう	広く社会に目を向け、社会の一員としての価値観や倫理観を確立することができる。		
		12週	レクリエーションの計画			
		13週	レクリエーション			
		14週	創作			
		15週	夏休みに向けて			
		16週				
後期	3rdQ	1週	前期の課題と後期の過ごし方			
		2週	世界の文化、日本の文化を知ろう	多様な考え方を知ること、他者を認め、お互いに尊重する姿勢を確立することができる。		
		3週	商船祭に向けて			
		4週	自己他己チェックしよう			
		5週	学習到達度試験対策			
		6週	学習到達度試験対策			
		7週	学習到達度試験対策			
		8週	後期中間試験の対策および課題と今後の計画	自主学習力を身につけることができる。		
	4thQ	9週	後期中間試験の対策および課題と今後の計画			
		10週	学習到達度試験対策			
		11週	レクリエーションの計画			
		12週	レクリエーション			
		13週	進路・資格・就職 ―将来を考える―	自分の適性や自己実現について考え、職業・勤労についての意識を高めることができる。		
		14週	学年末試験に向けて			
		15週	一年間を振り返って	一年間を振り返り、今後の目標をもつことができる。		

		16週					
評価割合							
	試験	成果物・実技	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	40	0	0	0	60	100
態度・志向性 (人間力)	0	40	0	0	0	0	40
主体的・継続的 な学習意欲	0	0	0	0	0	40	40
リーダーシップ ・コミュニケーション力	0	0	0	0	0	20	20